

令和3年度 第20回役員会議事録

日 時 令和3年11月24日(水) 14時32分～16時01分

場 所 大会議室

出席者 空閑学長、松田理事、佐藤理事、船水理事

出席オブザーバ 内藤事務局長・副学長、桃野副学長、木幡副学長、董副学長、高橋監事、増江監事

－ 協議事項 －

1 令和3年12月期及び令和4年6月期における役員の期末特別手当について

松田理事から、資料1に基づき令和3年12月期及び令和4年6月期における役員の期末特別手当について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承され、経営協議会に付議することとされた。

(主な審議内容)

- ・国立大学法人評価委員会の業績評価結果(原案)については、「業務運営の改善及び効率化」、「財務内容の改善」、「自己点検・評価及び情報提供」及び「その他業務運営」の4項目全てで「順調」であったため、「役員の期末特別手当における増減基準(学長伺定)」に基づき、令和3年12月期及び令和4年6月期における役員の期末特別手当は増減しない。

資料1-1 令和3年12月期及び令和4年6月期における役員の期末特別手当について

資料1-2 役員の期末特別手当における増減基準

2 令和3年度学内予算の補正等(案)について

佐藤理事から、資料2に基づき令和3年度学内予算の補正等(案)について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承され、経営協議会に付議することとされた。

(主な審議内容)

- ・令和3年10月末現在における学納金その他の収納状況及び年度計画事業の進捗状況に基づき、当初予算の精査・見直しを行い、捻出された財源174百万円については、第3期中期目標・中期計画の着実な実行・第4期を見据えた事業への支援、講義室、図書館等の機能及び利用環境改善や設備更新など本学の教育研究の基盤となる環境整備、社会情勢に応じた課題、事務効率化による運営改善への対応に充てるため、改めて学長裁量経費として追加配分する。

(1) 第3期中期目標・中期計画の着実な実行・第4期を見据えた事業への支援 44百万円

(2) 教育研究基盤の環境整備 88百万円

(3) 運営改善及び諸課題への対応 42百万円

資料2-1 令和3年度学内予算の補正等(案)について

資料2-2 令和3年度 室蘭工業大学補正予算等(案)について

3 マレーシアツイニング後継プログラム(UniKL JUP)の参加について

松田理事から、資料3に基づきマレーシアツイニング後継プログラム(UniKL JUP)の参加について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承され、教育研究評議会に付議することとされた。

れた。

(主な審議内容)

- ・マレーシア日本高等教育プログラム (MJHEP) の現地教育終了に伴い、後継プログラムである UniKL JUP への参加にする。

資料3-1 マレーシアツイニング後継プログラム (UniKL JUP) の参加について

資料3-2 マレーシアツイニングプログラム受入れ一覧

資料3-3 マレーシアツイニング後継プログラム (UniKL JUP) 概要

4 国立大学法人室蘭工業大学職員の給与等に関する規則の一部改正について (追加)

松田理事から、資料5に基づき国立大学法人室蘭工業大学職員の給与等に関する規則の一部改正について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承され、経営協議会に付議することとされた。

(主な審議内容)

- ・大学の職員が、一般選抜前期日程試験 (学部昼間・夜間主コース)、一般選抜後期日程試験 (学部昼間・夜間主コース)、総合型選抜及び学校推薦型選抜において調査書採点業務に従事した場合、1回あたり7,000円の入試手当を支給する。

資料5-1 職員の給与等に関する規則の一部改正について

資料5-2 職員の給与等に関する規則新旧対照表 (案)

－ 報告事項 －

1 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果について

佐藤理事から、資料4に基づき令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

資料4 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果 (原案)

2 第4期中期目標・中期計画 (素案) 策定の進捗状況等について (追加)

学長から、資料6に基づき第4期中期目標・中期計画 (素案) 策定の進捗状況等について報告があった。

資料6-1 第4期中期目標・計画 (素案) 新旧対照表

資料6-2 記載内容質疑応答等

資料6-3 国立大学法人の中期目標及び中期計画の素案についての意見等 (案)

資料6-4 第4期中期目標・計画認可スケジュール

以上